

## 国際交流協定締結の報告

# インドネシア Diponegoro大学および Dr. Kariadi病院と部局間交流協定を締結

保健科学研究院 国際交流専門部会長 山内 太郎

2012年12月4日、伊達研究院長とインドネシア共和国中部ジャワ州の州都スマラン市に赴き、Diponegoro大学医学部および大学附属Dr. Kariadi病院と部局間交流協定を結びました。

スマラン市は古都ジョグジャカルタで知られる中部ジャワ州の州都です。人口は150万人を超え、ジャカルタ、スラバヤ、メダン、バンドンと並ぶ五大都市と称されます。Diponegoro大学は1957年創立11学部を擁する総合大学です。イギリスの高等教育情報機関(Quacquarelli Symonds)による大学ランキングではインドネシアで第8位です(2012年)。医学部は医学科、看護学科、栄養学科を擁しています。また、独立した公衆衛生学部もあります。



一方、Dr. Kariadi病院はオランダ領であった1925年に創立され(1942年から1945年の日本統治時代は「中央市民病院」と改称)、独立を経て1964年に現在の名称となりました。大学の附属病院ですが独立した研究教育機関です。放射線、リハビリテーション、検査なども充実した基幹総合病院です。

近年、経済発展がめざましく、日本とのつながりも深いASEAN諸国の研究機関と協定を結んだことは、長期的視点において意義が大きいと考えます。今後、密接な交流を通じて、研究・教育の両面において双方に有益なパートナーシップを構築していきたいと思えます。



## 国際交流協定締結の報告

# 台北医学大学と部局間交流協定を締結

保健科学研究院 研究院長 伊達 広行

2012年12月21日(金)台北市にある台北医学大学において、台北医学大学と本学との部局間協定に関する調印式が行われました。この協定は、台北医学大学の医学部、看護学部、公衆衛生・栄養学部、医療技術学部の4部局と、北海道大学の大学院医学研究科・医学部と大学院保健科学院の2部局との間で結ばれるものです。台北医学大学のTzeng医学部長のスピーチの後、玉木医学部長・医学研究科長と保健科学院長が、スライドを用いて、



それぞれ医学科・医学研究科と保健学科・保健科学院の教育研究活動について紹介しました。台北医学大学からは、上記4学部の学部長を含む10名以上の関係教員・職員の出席があり、調印に続き、記念品交換が行われました。この協定締結により、両大学の部局の学生ならびに研究者の交換研修や共同研究プロジェクトの遂行など、積極的な学術交流が期待されます。

